

お知らせ

記者発表資料 令和6年 9月17日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和6年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和6年度第1回定例会議を令和6年7月30日（火）に開催し、令和5年10月1日から令和6年3月31日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した6件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

<問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局
082-511-3900（代表）

◎総務部 契約管理官

いけじり やすひと
池尻 泰人（内線130）

港湾空港部 品質確保室長

たなべ てっし
田名部 哲史（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議 審議概要

開催日及び場所	令和6年7月30日(火) 白島庁舎会議室	
委員	神野 礼斉 (広島大学大学院人間社会科学研究科教授) 中川 隆喜 (中川公認会計士事務所 アイル監査法人) 榊原 弘之 (山口大学大学院創成科学研究科教授)	
審議対象期間	令和5年10月1日～令和6年3月31日	
抽出案件	計 6 件	(備考)
工 事		
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事)	1 件	別紙1のとおり
一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2 件	別紙1のとおり
指名競争入札	1 件	別紙1のとおり
建設コンサルタント業務等	1 件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1 件	別紙1のとおり
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1

【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事	港湾土木工事	4	4	令和5年11月15日	若築・吉田特定建設工事共同企業体	999,900	91.40

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
徳山下松港下松地区棧橋(-19m)築造工事	港湾土木工事	4	3	令和6年3月13日	東亜建設工業(株)	572,000	92.26
鳥取港千代地区防波堤(第1)(西)工事	港湾土木工事	1	1	令和5年12月4日	やまこう建設(株)	67,100	91.81

(指名競争入札方式)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
境港湾・空港整備事務所庁舎建築工事(その3)	建築工事	74	3	令和5年10月24日	美保テクノス(株)	508,750	94.23

【建設コンサルタント等業務】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
水島港水島地区係留施設改良検討業務	建設コンサルタント等	3	3	令和5年12月13日	(株)エコー	15,334	79.57

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
港湾WANシステムに係る無線LAN環境構築	物品の販売	1	1	令和5年11月15日	NECネットエスアイ株式会社	24,750	81.30

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事」</p> <p>Q1. 大規模な工事にもかかわらず、4者の入札価格に差がないのは、入札参加者が予定価格をある程度評価できる工事であるからか。</p> <p>Q2. 参加可能業者のシミュレーション結果は33者だが、今回の入札参加業者は4者である。これは多い数値か少ない数値か。</p> <p>Q3. 入札参加者を確保する工夫を具体的にされているのか。</p> <p>Q4. 国の総合評価は初見であるが、賃上げ表明は、元請けがすればよいのか。下請けも対象なのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断する。</p>	<p>A1. 積算基準や積算に必要な見積参考資料は開示しており、また、基準にない歩掛かりは、入札参加者へ見積依頼を行い、決定歩掛かりは通知しているため、ある程度予定価格の推測が可能と考える。</p> <p>A2. シミュレーションの結果は、競争参加資格要件を設定した中でJVを想定しない単体企業をベースとして33者という意味である。当該工事は発注規模が大きく、JVを認めているため、複数社がJVを組んで参加し、結果的に4者となった。 発注規模により入札参加者の数は変動するが、今回は想定範囲である。</p> <p>A3. 公告前にHP上に4半期ごとの発注見通しを毎月公表しているため、入札時期については想定可能である。</p> <p>A4. 元請けが賃上げ表明をすれば加点される。 なお、当該工事のようにJVの場合は、代表者とそれ以外の企業の両方が賃上げ表明をした場合に加点している。 国の場合は、国土交通省だけでなく、他省庁でも同様に賃上げの評価を行っており、企業の事業年度終了後に、賃上げ実績の確認を行う。</p>
<p>②「徳山下松港下松地区棧橋(-19m)築造工事」</p> <p>Q1. 既設の渡橋部の工事は当該工事の落札者と同じ業者か。落札者は総合評価の技術評価点が高いが、前の工事を施工した実績があるため、現場に詳しい等の理由によるものか。</p> <p>Q2. 落札者は技術提案等の評価点が高かったことから、落札されたと思われるが、他者より高かった理由は。</p> <p>Q3. 落札者が決定した要因が技術提案の指定テーマの視点①の点差で決まったと思われるが、指定テーマ視点①②③の配点に違いがあるのか。テーマによる重要度、配点を確認したい。</p>	<p>A1. 渡橋部の施工業者も今回落札者と同じ業者であるが、工法が当該工事と違うため、必ずしも今回の技術提案に際し、優位になったわけではない。</p> <p>A2. 参加業者2者の技術提案は、提出された3提案のうち1提案について、提案を認めない評価となり、評価点に差がついた。 また、落札者は、施工能力等の加点も高く、技術評価点が高くなった。</p> <p>A3. 3つの視点については、重要度、配点に差はない。視点①の点が大きく影響しているのは確かであるが、視点②③の中でも点数の差があるため技術提案の点数に差がでている。</p>

Q4. 入札を辞退された者は、落札者に次いで技術評価点が高かったのに、辞退した理由は。

○この入札・契約は適切であると判断する。

③「鳥取港千代地区防波堤(第1)(西)工事」

Q1. 発注等級を拡大して応札者を増やす努力をされているが、その他入札者を増やす努力はされているか。

Q2. 参加可能業者数シミュレーションの14者は少ないと思うが、難易度の高い工事であるとか、地域限定をした工事等の要因があるのか。

Q3. 入札参加業者が少ない要因は山陰側であるからか。国交省として地元に残るような発注をされているのか。

外部から見たときに、1者応札が続くと競争が働いているのかと疑義をもたれるため、引き続き業者を増やす努力をお願いします。

○この入札・契約は適切であると判断する。

④「境港湾・空港整備事務所庁舎建築工事(その3)」

Q1. 指名競争入札方式において参加者が3者であるが、参加者が少ないのは、工事の難易度が高いなどの要因があるのか。

Q2. 指名競争入札のスケジュールにおいて、指名通知から入札までの期間が1ヶ月というのは、妥当な期間か。

Q3. C等級の場合は、品質確保のため、事前に施工実績を確認されているが、落札業者の等級は。

○この入札・契約は適切であると判断する。

A4. 入札参加者は、入札時には技術提案の評価点は知ることはできず、また、入札辞退は自由であるが、ヒアリングしたところ、他工事を受注したことより、作業船を確保できなくなったためと聞いている。

A1. この工事に限らず、公告前に発注見通しの公表をHPでおこない周知を行っている。

A2. 難易度は高くない。地元企業向けの工事であるため、競争参加資格要件として、建設業法に基づく本店・支店・営業所の所在を鳥取県に限定している。

A3. 基本的な考えはそうである。
今後も地元向け事業は確保していく。

引き続き努力する。

A1. 難易度の高い工事ではないが、入札説明書をダウンロードした業者へのヒアリングの結果では、協力会社や技術者の確保が困難であったことが要因としてあげられる。その他、県や市でも同様の工事発注があり重なったことが要因として考えられる。

A2. 当該工事においては、通常の港湾工事より長めに設定している。見積をとった上で入札価格を決定する業者が多いことから、1ヶ月程度の期間とした。

A3. B等級である。

<p>⑤「水島港水島地区係留施設改良検討業務」</p> <p>Q1. コンサルタント業務において、地域貢献度を求めることの目的や、意義は何か。</p> <p>Q2. 入札参加者の入札額が調査基準価格に近い金額であるが、調査基準価格を決める計算式等の基準があるのか。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断する。</p>	<p>A1. 災害協定締結をしてもらい災害時の応援やテックフォースの活動等に協力していただくことを期待している。当該業務では地域貢献度は求めているが、地域精通度については、現地に詳しいことについて加点するもので、この業務では現地調査等を伴わないので設定していない。</p> <p>A2. 設計、測量等の業務において、人件費や諸経費等に対して乗じる率が決まっており、調査基準価格の計算方法は入札説明書において、あらかじめ通知している。</p>
<p>⑤「港湾WANシステムに係る無線LAN環境構築」</p> <p>Q1. 参加資格をA等級まで拡大しても入札参加者が1者であったが、機器の調達はどこでも可能であるため、地域を分割して発注することはできなかったのか。</p> <p>Q2. 入札説明書のダウンロード業者数は何者か。</p> <p>業務内容は一般的なものに思われるが、参加者が1者というのは工夫の余地があったと考えられるため、今後も引き続き参加者を増やす努力をお願いする。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断する。</p>	<p>A1. 導入する機種については、受注者側が仕様を満たす機種を選択できるが、地区を分割して発注するとシステムは一つで運用しているため管理や保守体制が統一できないなどの支障があり、この発注においては一件の業務として発注を行った。</p> <p>A2. ダウンロード業者数は10者程度である。</p> <p>ヒアリング等行い、引き続き努力する。</p>

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 5件	意見・質問なし
3. 再度入札における一位不動状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 該当なし	意見・質問なし
5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
6. 一者応札の発生状況の報告 ・ 5件	意見・質問なし
7. 不調・不落の発生状況の報告 ・ 1件	意見・質問なし

8. 高落札率の発生状況の報告 ・ 4件	意見・質問なし
9. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし